

# 令和元年度 事業報告

## 佐伯市交流事業 及び リーダー研修



### 活動の目的と内容

事業期間	令和元年9月中旬～令和2年1月5日
事業目的	演劇を活用した人材育成を目的として、日々活動している中、今年に開催される佐伯市文化会館閉館事業において公演される「ボクとムーサと仲間たち～百年の森 城山～」に浦添ゆいゆいキッズシアターの楽曲とダンスが取り入れられているため、ダンス指導と佐伯市の子ども達と浦添の歴史や文化と一緒に学び、浦添をより多くの人に知ってもらうことを目的とした事業に取り組む。
事業内容	ダンス指導・リーダー交流・佐伯市イベントへの出演
対象者	浦添市内在住の中高生で浦添ゆいゆいキッズシアターのリーダーの役割がある子ども達
実施場所	浦添市中央公民館分館 佐伯市文化会館またはセミナーハウスはぐくみ

# 収 支 精 算

## 収入

科目	予算額	決算額	比較増減額 (決算－予算)	説明
助成金	500.000	500.000	0	まちづくりプラン賞 50万コース
受賞者 負担	88.000	88.000	0	派遣者自己負担
受賞者 負担	27.000	52.320	25.320	団体積立金
合計	615.000	640.320	25.320	

## 支出

科目	予算額	決算額		比較増減額 (決算－予算)	説明
			うち助成対象		
旅費	396.550	396.550	341.700	0	航空運賃（那覇↔福岡） 1名 ¥36.050×11名
旅費	133.800	133.800	133.800	0	バス代金（福岡↔佐伯）
旅費	49.280	74.600	0	25.320	宿泊費11名分
謝金	24.500	24.500	24.500	0	講師 1名 ¥3.500×7日間
使用料	9.450	9.450	0	0	稽古場冷房使用料 ¥450×3H×7日
印刷費	1.420	1.420	0	0	コピー代 ¥10×97枚（白・黒） ¥30×15枚（カラー）
合計	615.000	640.320	500.000	25.320	

## 交流・練習 風景



浦添中央公民館  
40周年記念平和講座  
戦争体験者の生の声を聞き  
悲慘さ、平和の大切さを  
改めて感じた  
佐伯の子ども達と  
ゆいゆいの子ども達は  
共に演じ歌う事で  
平和であるための意味を  
伝え続けていかなければ  
ならないと学んだ



## 交流・練習 風景



ダンス指導の他にカチャーシー指導も行い  
沖縄の踊りに興味を持ち  
楽しそうに覚えてくれました (\*^^\*)



小さい子ども達も多く  
みんなのお手本になるように  
努力する事でリーダ達に気づきがあり、  
佐伯の子ども達と寝食を共にすることで自分達に足りない  
所にも気づく事ができた



## 参加した子供達の声

私は、この2泊3日の大分派遣で、とても多くのことを学ぶことができた。挨拶をすることは苦手だったけど、佐伯のメンバーを見習い少しずつ自分の言葉で伝えられるようになった。  
また、リーダーとしての自覚を以前より持つことができ、とても成長したと思う。  
他のメンバーと情報を共有し、みんなで一緒に成長する為に、挨拶・時間・個性と協調性を守りながら頑張っていきたい。

思い出に残ると少し悔いも残る3日間でした。  
佐伯のメンバーは下の子達が多く驚きましたが、上級生が周りを見てしっかりと動いてました。  
また、出番が来るまでの時間を練習にあてたり、ONとOFFの切り替えが出来ていて、見習うべきだと思いました。  
個人的にあまり佐伯のメンバーと交流ができなかったのが、次は積極的にいき後悔が残らないようにしたいです。

大分へ行く時、僕はとても緊張し、不安しかなく自分のことばかり考えていた。  
でも大分に着くと温かく歓迎してもらいとても嬉しかったです。派遣で学んだことは変化に恐れていては前に進まないということ。  
とにかく前に出ることから物事が始まる。やらずに終わってしまうのはとても勿体ない。  
この派遣を通して自分にはまだ足りないことがあることに気づくことのできる2泊3日でした。

これまでは小4以下の小さい子に説明したり教えたりすることが苦手部分でしたが、今回の派遣でアップや腹式・滑舌を先導しながら一緒に行う中で、克服できた気がします。  
周りへの目配り気配りが自分なりにできたので今回だけで終わらずに、ゆいゆいでも発揮できたらと思います。  
コミュニケーションをもっと大切にし、一つの目標に向かって走り向上心を皆の心に芽生えさせられるように協力していきます。

今回大分の佐伯に行き、とても良い経験が出来ました。佐伯のメンバーは一番上が高1なのに、しっかりと下の子と連携しながら上手くまとめていると感じました。ゆいゆいでもその連携を見習いたいです。  
イベントは、2日間とも数時間しか合わせてないのに、どちらも大成功で、佐伯のメンバーとも親密度が深まったと思いました。  
次があればもっと沢山のメンバーと交流したいと思います。

イベント練習の時に、佐伯のメンバーは高校1年生が1番上なのに沢山の年下のメンバーをまとめている点や、立ち位置修正の時の積極性を見習っていきたいと思いました。  
今回の派遣で、佐伯のメンバーから学ぶ事が沢山あったため、ゆいゆいで生かしていきたいです。

派遣をした事で気付いた事が何個かあります。特に中高生の声かけが多いところです。  
年の差が広いけど、上下関係や声かけがちゃんとある事でコミュニケーションをとれているのがすごいと思いました。  
派遣を通して、ゆいゆいには足りないところ、課題点は意識して直し、良いところはのびしていきたいです。貴重な体験をさせて頂きありがとうございました。

佐伯のメンバーとイベントに出演して思ったことですが、沖縄の人と県外の方はイベントに出た時の自分達への受け止め方が違った。それを掴むのに苦労して、結局空回りした気分だった。  
これからもイベントに出るのであれば、自分達のやり方を押し付けるのではなく、相手の土地柄や歴史を知って、会場も自分達も楽しめるイベントをみんなで作っていききたい。

大分の方々と一緒にイベント練習した時、ゆいゆいにはない、1番上が高1で下は4歳という大きな年の差にびっくりしました。  
こんなに小さな子がいたら練習も大変かなとも思いましたが、休憩と練習の切り替えや待ち時間、舞台袖の待機も静かに待てているところが、とてもすごいなと思いました。

# 今後の課題と活動

今後の課題	今回派遣でリーダーとは何かというところから考えることができ、今後団体のリーダーとして技術面だけではなく団員一人一人に寄り添い励まし合い仲間の団結力を磨きたい。
今後の活動	佐伯市からの舞台出演依頼もありますが、身近な地元浦添市民にも浦添の歴史や文化を広く知ってほしいため、演劇やダンスを通して学校公演や地域のイベントにも積極的に参加できるようリーダーが中心となって企画、運営をしていきたい。

ありがとうございました

